

キャリアコンサルティング技能検定1級 学科・論述・面接試験 体験記

平成30年6月5日

1級受検番号 NO 03F1620167

氏名 Oさん

(東京在住)

■1級技能士を目指したきっかけ
自己研鑽
■当初の勉強法
1級キャリアコンサルティング技能士の会の研修や論述対策個人レッスン通信の添削を受けました。
■合格のきっかけ
論述は解答パターンを1級キャリアコンサルティング技能士の会で学べたこと。実技は、30分の時間管理と自分の型ができたこと。
■学科試験の勉強
厚労省や文科省、経産省等のデータは、常日頃チェックを欠かしません。理論等の勉強は直前に集中しました。
■論述試験対策
1級キャリアコンサルティング技能士の会の講座で、ポイントを学びました。教えられた通り忠実に論述しました。一般化した模範解答を作って、丸暗記しました。しかしながらギリギリ合格でした。教育分野は(難しいので)避けるよう言われていたのに、自分が、教育分野で仕事をしているので、教育分野を選んだからかもしれません。
■面接試験対策
相手がいないと練習にならないと考えがちですが、一人壁打ちを直前1ヵ月徹底的に実行して、自分の型を作りました。また、緊張(克服)対策として、勉強会では常に1番バッターでロープレしました。想定外にも動じない訓練も積めたので、当日も一切の緊張感なく、対応できました。忙しい中でもなんとか時間を作り、上手な人のロープレと自分のロープレを繰り返し聞きました。冒頭の自己紹介含む関係構築にかなり力を入れました。試験官に対する印象作りは重要です。
■受検される方へメッセージ
実技終了時点では、完全に落ちたと思いました。練習の時のほうが、よくできていたからです。想定外が多く、練習通りに行きませんでした。しかしながら、合格できた要因を考えると、システムティックアプローチに則って、進めることに専念し、30分の時間内にまとめることができたことが大きかったと思います。30分の時間管理が大切かと思います。絶対合格するというポジティブシンキングと願掛け、できることは全てやりました。(合格するという)マインドコントロールも重要です。